

事業名	西之表市「種子島しおさい留学」里親等支援事業
------------	------------------------

総事業費	9,280 千円
-------------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	種子島での生活のなかで、豊かな体験活動や小規模校の特色を活かした教育活動を通して、対象児童の生きる力を育む。また、また、児童数減少等の課題を解決する。	
事業の実績と成果	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・里親等を支援するための補助金事務を行う。 ・推進連絡協議会へ補助金を支出し、その運営を支援する。(市HPでの情報発信やポスター配布による広報、協議会や各種行事の実施等) ・次年度受入に向けて、総務課と連携し、住宅修繕を行う。また、家電を購入するなど、受入体制を整備する。
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・各校区の実行委員会との連携を図ることで、里親等への補助金事務を滞りなく行うことができた。 ・推進連絡協議会の運営を支援することで、留学生の交換会等各種行事の充実化や、広報規模の拡大が図れている。2020年度は留学生数の受入増及び新規里親確保を実現した。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題(事業担当者記入)	2019年度から親子留学を開始するため、平成30年度は留学実施要綱を改正した。3月末時点で、1世帯(留学生2名)の親子留学が確定しており、4月から受入を開始するが、要綱が実態に沿うか、適宜見直しが必要である。
評価結果の根拠及び今後の課題(担当課長記入)	各校区実行委員会の主体的・積極的な取組や、多様な広報活動の成果により、留学生受入について、大きな成果をあげることができた。次年度へ向けて、各校区実行委員会と連携した里親留学の拡充や親子留学の環境整備による留学生増と、小規模校及び校区の活性化を図るための年間を見通した計画的な取組の充実を図りたい。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	昨年度に引き続き、里親等を拡充するため、円滑な補助金事務に努める。また、留学生及び里親を確保、及び留学の有効化を図るため、西之表市「種子島しおさい留学」推進連絡協議会の運営事務も支援していく。親子留学、孫戻し留学については、中学生まで受入れ対象を拡げるなど、受入体制整備を強化し、拡充を図る。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	小規模校特認通学制度通学支援事業
-----	------------------

総事業費	2,509 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	小規模校の特性や地域の特色を活かした環境の中で、心身の健康増進、体力づくりとともに学ぶ楽しさを身につける。また、児童を確保し、小規模校を存続させ、また複式学級の解消の一助とする。	
事業の実績 と 成果	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・特認通学生世帯へ、通学補助金事務を行う。 ・タクシー利用での特認通学生がいるため、タクシー会社との運行業務委託契約を行う。 ・特認通学制度の周知活動を行う。(広報誌等での紹介や、新1年生保護者への案内文発送等)
	成果	<p>広報誌等での紹介や保護者への案内文発送による周知により、毎年一定数の方が本事業を活用している。また、特認通学生がいることにより、小規模校運営における教育活動の活性化にもつながっている。</p>

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	本市の人口減傾向を背景とし、小規模校存続を可能とするうえで特認通学生の確保は重要であり、今後も広く周知していく必要がある。現在、榕城小、下西小校区在住の方を特認通学生の対象としているが、児童数が減少している現状に鑑み、校区については今後、検討していく必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	小規模校の児童・学級数確保という意義だけでなく、特認校制度を利用する児童・保護者にとっても小規模校の教育環境や教育活道のよさを実感していただけているという点でも必要性のある事業であると考えている。今後は、市内の全校で児童数が減少傾向となっていることを踏まえた制度運用の在り方の点検と、制度の効果的な周知を推進していく必要がある。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	昨年度に引き続き、特認通学生世帯を支援するため、円滑な補助金事務が行えるよう努める。また、本市の人口減傾向を背景に、小規模校存続を可能とするうえで、特認通学生の確保は重要であると想定されることから、引き続き広く周知を行う。タクシー運行委託については、新規の児童について受入を行うべきか、検討していく必要がある。
-----------	---

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	教育用コンピュータ導入事業
-----	---------------

総事業費	120,304 千円
------	------------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	(1) 情報教育の充実 (2) 校務の効率向上	
事業の実績 と 成果	取組内容	児童生徒1人1台端末整備, 市内全小学校へのテレビ会議システムの導入, 遠隔授業対応用のwebカメラを購入する。その他, 既存パソコン等の修繕及び廃棄, 教職員増員の校務用PC整備を行う。
	成果	新型コロナウイルス感染症対応により, 複数年度で整備する予定であった児童生徒1人1台端末整備を年度内で完了させることができた。また, 現在校務用パソコンにカメラが付いていないため, webカメラを購入し, 遠隔授業への備えができた。また, 遠隔授業については, 各小学校へテレビ会議システムを導入し, 気軽に学校間交流ができるようになっている。令和2年度の教職員増員分, 令和3年度の教職員増員分として, 校務用PCを3台整備した。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	児童生徒1人1台端末の導入については, セキュリティポリシーの作成や, 今後の端末修繕発生件数等, 多数の懸念事項が存在する。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	令和2年度は, 児童生徒1人1台端末の導入やテレビ会議システムの全小学校への配置ができた。国のGIGAスクール構想の動向も踏まえながら更なる環境整備を推進するとともに, 教員と児童生徒のICT活用能力の向上のための取組も, 関係機関との連携の更なる充実を図りながら進めたい。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・校務用PCの整備を実施する。 ・教科指導用タブレットの整備を実施する。
-----------	---

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	学校教育活動継続支援事業(感染症対策)(小・学校教育)
-----	-----------------------------

総事業費	0 千円
------	------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	新型コロナウイルス感染症の影響により、研修機会を逸した教職員の研修を支援する。	
事業の実績 と 成果	取組内容	教育活動に資する研修等を希望する教職員に対し、研修に係る費用の支援を行う。 ※令和3年度への繰越事業
	成果	研修会に参加した教職員数 0名 ※令和3年度への繰越事業

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	教職員研修における支援の具体的内容や事業費の各学校への配分の割合等について検討が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	新型コロナウイルス感染症の影響により、研修機会を逸した教職員の研修を支援することは、本市の児童生徒の資質・能力の育成のために、大変価値ある事業である。支援した研修を通して、教職員一人一人の資質・能力が高まり、本市の児童生徒の資質・能力が向上されることを期待したい。そのためにも、早急に支援内容を策定するとともに、計画的な運用に心がけ、研修機会の支援に努めてほしい。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	新型コロナウイルス感染症の影響により、研修機会を逸した教職員の研修等を支援する。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	学校教育活動継続支援事業(感染症対策)(中・学校教育)
-----	-----------------------------

総事業費	0 千円
------	------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	新型コロナウイルス感染症の影響により、研修機会を逸した教職員の研修を支援する。	
事業の実績 と 成果	取組内容	教育活動に資する研修等を希望する教職員に対し、研修に係る費用の支援を行う。 ※令和3年度への繰越事業
	成果	研修会に参加した教職員数 5名 ※令和3年度への繰越事業

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	教職員研修における支援の具体的内容や事業費の各学校への配分の割合等について検討が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	新型コロナウイルス感染症の影響により、研修機会を逸した教職員の研修を支援することは、本市の児童生徒の資質・能力の育成のために、大変価値ある事業である。支援した研修を通して、教職員一人一人の資質・能力が高まり、本市の児童生徒の資質・能力が向上されることを期待したい。そのためにも、早急に支援内容を策定するとともに、計画的な運用に心がけ、研修機会の支援に努めてほしい。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	新型コロナウイルス感染症の影響により、研修機会を逸した教職員の研修等を支援する。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	給食センター調理機器等更新事業
-----	-----------------

総事業費	7,020 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	老朽化した調理機器等を更新することにより、安心・安全な給食が提供できる。	
事業の実績 と 成果	取組内容	老朽化した調理機器等を更新することにより、安心・安全な給食が調理できる調理機器へ整備・更新できた。 スチームコンベクション 3台×6,355,000円
	成果	2学期からの給食提供に間に合うように6月までに入札・発注まで完了できた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	特に問題は生じていないが、今後も順次計画に沿って継続していきたい。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	全体的に設備が老朽化しており、順次更新を行っているところである。給食の安定供給の為、施設や設備の定期的な更新は重要である。併せて、予防的保守管理に努める必要がある。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	2学期からの給食提供に間に合うように6月までに入札・発注まで完了させる。
-----------	--------------------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	学校給食費無償化事業
-----	------------

総事業費	13,873 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	保護者の経済的負担の軽減を図り、子どもを産み育てやすいまちづくりを推進する。	
事業の実績 と 成果	取組内容	義務教育期間中の子を2人以上養育している世帯で第2子以降の児童生徒の給食費を補助する。 小学校→283人 12,267,630円 中学校→31人 1,604,780円
	成果	保護者の経済的負担の軽減を図り、子どもを産み育てやすいまちづくりを推進することはできたが、一方1人のみ養育している世帯からの要望が多かった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	特に問題は生じていないが、子どもを産み育てやすいまちづくりを推進することが目的であることを今後保護者へ周知徹底していきたい。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	同様の制度で、近隣市町村で第1子目から無償化しているところもあることから、今後検討の余地はあるという観点から以前は「B」評価としていたが、本市が目指す子育て家庭の経済的負担の軽減を図る為の制度であり、高評価を得ているものと評価する。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	学校を通じて保護者からの学校給食費補助金申請書を受理し、対象者を把握して早目に審査し決定通知を速やかに実施する。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	コロナ感染対策に伴う給食センター空調設備設置事業
------------	--------------------------

総事業費	75,369 千円
-------------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	換気が不可能な調理場へ感染予防の為の空調設備を設置し、感染予防を図るとともに学校給食調理員等の熱中症対策を図る。	
事業の実績 と 成果	取組内容	換気が不可能な調理場へ感染予防の為の空調設備を設置する。
	成果	感染予防を図るとともに学校給食調理員等の熱中症対策を図る。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	工事期間が3~4ヶ月程度かかる見込みで、給食停止期間の工事となるため、夏休み期間を集中しての作業となるため繰越予算となる。また、給食センターと業者との連携を密にする必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	大掛かりな工事である事から工事期間が3~4ヶ月程度かかる見込みにより、夏休み等長期休業時期に施工するよう慎重に判断繰り越すこととした。令和2年度は実施設計を完了させ計画的に事業を進めている。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	令和2年度単年度事業のため事業終了
-----------	-------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	小学校施設改修事業
-----	-----------

総事業費	2,347 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	児童の施設内での安全を確保する。	
事業の実績 と 成果	取組内容	国上小学校に自動火災報知設備を設置した
	成果	計画通り施設の改修を実施できた

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	特になし
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	消防点検等法定検査結果に伴う指摘事項に対し対応したものである。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	工事着工前に学校との事前協議を十分に行い、安全に留意して工事ができるようにする。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	小学校空調整備事業
-----	-----------

総事業費	74,305 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	児童の教育環境を向上させる	
事業の実績 と 成果	取組内容	市内6校の小学校の普通教室、職員室へ空調を設置した。
	成果	計画通り空調設置工事を実施できた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	特になし
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	児童等の熱中症対策については国の指針に基づくものであり、計画通りの設置ができた。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	工事着工前に学校との事前協議を十分に行い、安全に留意して工事ができるようにする。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	安城小学校特別教室棟整備事業
-----	----------------

総事業費	30,299 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	児童の教育環境を向上させる	
事業の実績 と 成果	取組内容	構造上危険であった特別教室棟を解体し、新たな校舎を整備した。
	成果	緊急的に実施した事業であったが、年度内に完了できた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	特になし
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	長寿命化計画を策定する上で浮き彫りとなったが、子供たちの安心・安全な環境を早急に整備することができた。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	2020年度で事業終了
-----------	-------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	コロナ感染対策に伴う小学校施設内換気対策事業
------------	------------------------

総事業費	17,555 千円
-------------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	児童の施設内での安全を確保し、教育環境を向上させる	
事業の実績 と 成果	取組内容	各学校に網戸を設置することにより、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐための窓開けを行ってもハチ等の侵入を防ぎ、安全に安心して教育活動を行うことができる環境を整えた。
	成果	緊急的に実施した事業であったが、年度内に完了できた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	特になし
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	各校の網戸の設置は永年の懸案事項であったが、コロナ対策事業の1つとして取り組むことができたことにより大きな課題が解決できた。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	2020年度で事業終了
-----------	-------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	旧中学校施設維持管理事業
-----	--------------

総事業費	2,902 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	施設の適正管理、危険防止を図る	
事業の実績 と 成果	取組内容	維持管理に必要な施設、設備の修繕等を実施。
	成果	施設の安全かつ効果的な利用ができた

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	特になし
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	校区のご協力により適切な維持管理ができています。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	建物の老朽化が進んでいるため、改善の必要がある箇所については、随時修繕等を加えながら対応している。
-----------	---

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	スクールバス管理事業
-----	------------

総事業費	38,674 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	<ul style="list-style-type: none"> ・遠距離通学児童・生徒の通学の負担を軽減する。 ・学校行事等で使用することにより、負担軽減と利便性向上が図られる。 	
事業の実績 と 成果	取組内容	<p>毎月15日までに翌月分の中学校・学校行事等による運行予定表を提出してもらい、委託業者と調整を行う。各学校の学校行事等での使用については、送迎時間に支障のない時間帯とし、学校・委託業者・市教委で調整を行う。</p> <p>スクールバスの維持管理及び安全な運行管理を行うとともに、それに伴う予算等を執行する。</p>
	成果	スクールバスの運行に特に大きな問題もなく、安全な運行管理に努めることができた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	特になし
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	学校との調整も円滑に行われており、規定通りの運行がなされている。今後の課題としては、スクールバス（H25年度購入）の老朽化が進んでおり、更新計画を策定する必要がある。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	安全で円滑なスクールバスの運行を行う。
-----------	---------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	中学校空調整備事業
-----	-----------

総事業費	31,510 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	生徒の教育環境の向上に寄与する。	
事業の実績 と 成果	取組内容	中学校の普通教室、職員室へ空調を設置した。
	成果	計画通り空調設置工事を実施できた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	特になし
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	生徒等の熱中症対策については国の指針に基づくものであり、計画通りの設置ができた。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	2020年度で事業終了
-----------	-------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	中学校プール整備事業
-----	------------

総事業費	176,728 千円
------	------------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	生徒の教育環境の向上に寄与する。	
事業の実績 と 成果	取組内容	中学校にプール施設を整備した。
	成果	計画通りプール施設整備工事を実施できた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	特になし
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	計画通りに工事の完成を迎えることができた。R3年度からの授業で活用開始。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	2020年度で事業終了
-----------	-------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	コロナ感染対策に伴う中学校施設内換気対策事業
------------	------------------------

総事業費	8,240 千円
-------------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	生徒の施設内での安全を確保し、教育環境を向上させる	
事業の実績と成果	取組内容	網戸を設置することにより、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐための窓開けを行ってもハチ等の侵入を防ぎ、安全に安心して教育活動を行うことができる環境を整えた。
	成果	緊急的に実施した事業であったが、年度内に完了できた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	特になし
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	各校の網戸の設置は永年の懸案事項であったが、コロナ対策事業の1つとして取り組むことができたことにより大きな課題が解決できた。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	2020年度で事業終了
------------------	-------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	修学旅行費助成事業（小学校）
-----	----------------

総事業費	1,394 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	経済的負担の軽減につながる。公平な義務教育の享受につながる。	
事業の実績 と 成果	取組内容	市内小学校の修学旅行対象児童の属する世帯(高度へき地学校に就学する児童の世帯及び要保護・準要保護児童世帯は除く)に対し、1人当たり17,000円の補助を実施。
	成果	対象者の経済的負担軽減につながった。高度へき地学校や、要保護・準要保護児童世帯に対する扶助費と同額の補助を行い、公平な義務教育の享受につながった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	事務に遺漏のないように実施する。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	学校との連携を図り、対象児童の把握など適切に行われており、かつ、西之表市補助金等交付規則に基づき適正に処理に努め、支給事務において問題は生じていない。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	西之表市補助金等交付規則に基づき適正に処理する。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中、計画通り修学旅行が実施できることを望む。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	遠距離通学支援事務(小学校)
-----	----------------

総事業費	40 千円
------	-------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	保護者の経済的負担の軽減を図る。	
事業の実績 と 成果	取組内容	学校長を通じて交付申請を受け、審査のうえ、該当者には学校長を通じて補助金の交付を行った。
	成果	保護者の経済的負担を軽減し、義務教育就学を円滑にした。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	事務に遺漏のないように実施する。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	学校との連携により適切に対象者の把握がなされ、西之表市立小中学校通学費補助交付規則に基づき適正に処理に努め、支給事務において問題は生じていない。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	規則に基づき、適正に処理していく。
-----------	-------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	通級援助事務
-----	--------

総事業費	9 千円
------	------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	経済的負担の軽減を図る。	
事業の実績 と 成果	取組内容	学校長を通じて交付申請をの有無を確認したが、該当者がおらず、補助金の執行なしとなった。
	成果	該当者がおらず、補助金の執行が無かった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	事務に遺漏の無いように実施する。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	学校との連携により適切に対象者の把握がなされ、西之表市立小中学校通学費補助交付規則に基づき適正に処理に努め、支給事務において問題は生じていない。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	西之表市立小中学校通学費補助交付規則に基づき、適正に処理する。
-----------	---------------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	就学援助事業(小学校)
-----	-------------

総事業費	13,980 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	経済的な理由により、就学が困難な家庭の負担を軽減する。	
事業の実績 と 成果	取組内容	要保護及び準要保護児童、特別支援学級に通級する児童について、経済的な理由により就学困難対象と思われる児童の保護者から援助申請を受理。申請の内容を精査し、真に経済的な理由により就学困難と思われるものに係る認定通知を各学校へ送付。学用品費・学校給食費・修学旅行費・医療費等について、支給を行った。
	成果	保護者の経済的負担を軽減し、義務教育就学を円滑にした。 平成29年度からの取組として、平成30年度の新入学生に対する新入学用品費の入学前支給を実施。令和1年度からの取組として、給食費の現物支給を実施。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	事務に遺漏のないように実施する。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	学校や関係機関との連携により対象者の把握が適切になされており、かつ、西之表市就学援助費支給要綱に基づき適正に処理に努め、支給事務において問題は生じていない。申請の漏れが無いよう制度の周知が必要。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	西之表市就学援助費支給要綱に基づき適正に処理する。
-----------	---------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	図書館図書整備事業（小学校）
-----	----------------

総事業費	1,920 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	各学校の図書蔵書数を増やすことで多様な読書活動を推進し、情操教育を充実させ、豊かな人間性の育成を図る。	
事業の実績 と 成果	取組内容	学校にて図書を選定・購入し、予算執行を庶務係にて行う。
	成果	予定していた冊数には満たなかったが、蔵書数を増やすことができた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	事務に遺漏のないように実施する。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	多様な読書活動を推進する上で、各学校の図書蔵書数の充足率を満たすことは重要である。充足率を図る為には各学校の蔵書の正確な把握が重要となる。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	対象となる学校の図書担当者及び司書と連携をとり、予算内において図書購入を進める。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	遠距離通学支援事務(中学校)
-----	----------------

総事業費	4 千円
------	------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	保護者の経済的負担の軽減を図る。	
事業の実績 と 成果	取組内容	学校長を通じて交付申請を受け、審査のうえ、該当者には学校長を通じて補助金の交付を行った。
	成果	保護者の経済的負担を軽減し、義務教育就学を円滑にした。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	事務に遺漏のないように実施する。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	学校との連携により適切に対象者の把握がなされ、西之表市立小中学校通学費補助交付規則に基づき適正に処理に努め、支給事務において問題は生じていない。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	西之表市立小中学校通学費補助交付規則に基づき、適正に処理する。
-----------	---------------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	就学援助事業(中学校)
-----	-------------

総事業費	11,408 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	経済的な理由により、就学が困難な家庭の負担を軽減する。	
事業の実績 と 成果	取組内容	要保護及び準要保護生徒、特別支援学級に通級する生徒について、経済的な理由により就学困難対象と思われる生徒の保護者から援助申請を受理。申請の内容を精査し、真に経済的な理由により就学困難と思われるものに係る認定通知を各学校へ送付。学用品費・学校給食費・修学旅行費・医療費等について、支給を行った。
	成果	保護者の経済的負担を軽減し、義務教育就学を円滑にした。 平成29年度からの取組として、平成30年度の新入学生に対する新入学用品費の入学前支給を実施。令和1年度からの取組として、給食費の現物支給を実施。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	事務に遺漏のないように実施する。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	学校や関係機関との連携により対象者の把握が適切になされており、かつ、西之表市就学援助費支給要綱に基づき適正に処理に努め、支給事務において問題は生じていない。申請の漏れが無いよう制度の周知が必要。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	西之表市就学援助費支給要綱に基づき適正に処理する。
-----------	---------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	小学校再開に伴う感染症対策支援事業
-----	-------------------

総事業費	10,502 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染症対策に必要な物品を配備することで、感染リスクを最小限にしながら学校を運営し児童に対し十分な教育活動を継続する。	
事業の実績 と 成果	取組内容	学校長の判断で、迅速かつ柔軟に対応することができるような仕組みをとっている。
	成果	令和2年度単年度事業

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	感染拡大のリスクを最小限に抑えるため、早急な対応が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	新型コロナによる国の緊急対策であったが、迅速に事業を把握し対応できた。また、緊急に必要な資器材が全国的に需要が急激に高まり、入手困難な中、最低限確保するなど対応ができた。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	令和2年度で事業終了
-----------	------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	中学校再開に伴う感染症対策支援事業
-----	-------------------

総事業費	1,502 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染症対策に必要な物品を配備することで、感染リスクを最小限にしながら学校を運営し児童に対し十分な教育活動を継続する。	
事業の実績 と 成果	取組内容	学校長の判断で、迅速かつ柔軟に対応することができるような仕組みをとっている。
	成果	令和2年度単年度事業

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	感染拡大のリスクを最小限に抑えるため、早急な対応が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	新型コロナによる国の緊急対策であったが、迅速に事業を把握し対応できた。また、緊急に必要な資器材が全国的に需要が急激に高まり、入手困難な中、最低限確保するなど対応ができた。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	令和2年度で事業終了
-----------	------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業 (小)
-----	----------------------------

総事業費	1,502 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	教育活動を継続するため、感染症対策等を徹底できる取組、教職員の研修を支援する取組及び児童の学びの保障をする。	
事業の実績 と 成果	取組内容	学校長の判断で、迅速かつ柔軟に対応することができるような仕組みをとっている。
	成果	令和3年度へ繰り越し事業

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	感染拡大のリスクを最小限に抑えるため、早急な対応が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	新型コロナウイルス感染症の対策にかかる追加の事業であったが、迅速に手続きを行い予算の確保ができた。年度末であった為翌年度へ繰り越して実施することとなる。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	学校における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を未然に防ぐ方策をとる。
-----------	-------------------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業 (中)
------------	----------------------------

総事業費	0 千円
-------------	------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	学校教育の充実
	基本事業名	教育環境の整備・充実

② 実施 (Do)

事業の意図	教育活動を継続するため、感染症対策等を徹底できる取組、教職員の研修を支援する取組及び児童の学びの保障をする。	
事業の実績 と 成果	取組内容	学校長の判断で、迅速かつ柔軟に対応することができるような仕組みをとっている。
	成果	令和3年度へ繰り越し事業

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	感染拡大のリスクを最小限に抑えるため、早急な対応が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	新型コロナウイルス感染症の対策にかかる追加の事業であったが、迅速に手続きを行い予算の確保ができた。年度末であった為翌年度へ繰り越して実施することとなる。

④ 改善 (Action)

2021年度方向性	学校における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を未然に防ぐ方策をとる。
-----------	-------------------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明